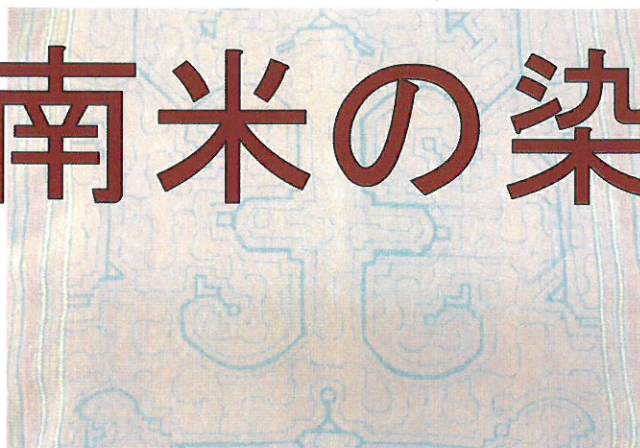


世界の民族衣装展



中南米の染織



今年度 第一回目 世界の民族衣装展は、「中南米の染織」をテーマに収藏品の中からメキシコ・グアテマラ・ペルーなど、中南米の染織資料から衣装や装飾布を展示いたします。また、昨年度桐生市に新たに寄贈されたプレインカの人形24体と収藏品の16体の人形も併せて展示いたします。

メキシコやグアテマラの衣装は、形はシンプルながら織や刺繍によって表現される文様の色使いが鮮やかで、それぞれの文様も個性的なものが多く見られます。身近な生き物や植物をモチーフに一着一着手仕事で作られた衣装は、作り手の想いが込められているような気がします。収藏品のプレインカの人形は、殆どが女性で子供を抱いているものが多く、創りは素朴で様々な布が巻かれています。織や染め柄も様々ですので、是非この機会にご覧ください。

平成28年7月5日(火)～8月7日(日)

会場 桐生地域地場産業振興センター
4階「資料展示ホール」

開催時間 10:00～16:00

休館日 月曜日 入場料 無料

